

国内外から 213 件の応募
第 9 回「ジャパン・ツーリズム・アワード」受賞取組決定

公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会（JATA）、日本政府観光局（JNTO）は、2025年9月25日（木）から9月28日（日）の4日間、Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）にて開催する「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」の開催に先立ち、第9回「ジャパン・ツーリズム・アワード」（審査委員長：本保芳明 一般財団法人アジア太平洋観光交流センター理事長）の各賞を決定しました。大賞となる各大臣賞の受賞団体及び取組は下記の通りです。

【国土交通大臣賞】

団体名：株式会社 KURABITO STAY

取組名：酒蔵から始まる、地方創生と日本酒ツーリズムの可能性を創る酒蔵ホテル®
「KURABITO STAY」

【経済産業大臣賞】

団体名：ひがし北海道観光 DX プラットフォーム（阿寒バス・斜里バス・網走バス・根室交通・北海道拓殖バス・NEC ソリューションイノベータ・ひがし北海道自然美への道 DMO・釧路観光コンベンション協会・北海道エアポート）

取組名：ひがし北海道・交通事業者がつなぐエリアまるごと観光 DX



その他、観光庁長官賞は3団体、実行委員長賞は1団体、UN Tourism 特別賞は2団体、審査委員特別賞は23団体、学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワードは2団体を受賞し、入賞取組として14団体選ばれました。

※各受賞取組の詳細は2ページ以降に記載

今回の応募件数は213件（自薦198件、他薦15件）で、国内外から数多くの優れた取組の応募がありました。受賞した取組は、持続可能な観光への取組に加えて、「ツーリズム」のチカラにより地域産業の維持・発展に貢献し、かつ他の地域へのモデルとなり得る取組が多く見られました。

表彰式は2025年9月25日（木）Aichi Sky Expoにて開催する「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」の開会式に続いて執り行います。

<お問い合わせ>

ツーリズム EXPO ジャパン推進室

E-mail : event@t-expo.jp / 電話 : 03-5510-2004

広報事務局 | E-mail : press@t-expo.jp / 電話 : 03-6205-7027

◆第9回「ジャパン・ツーリズム・アワード」審査結果



1. 応募取組数

213件（内訳：自薦198件（40件） 他薦15件（5件） ※（ ）内は最終審査に進んだ取組件数）

2. 選考結果

最終選考会：2025年8月18日（月）14：30～17：00 ※審査委員は後掲の通りです。

【国土交通大臣賞】

団体名：株式会社 KURABITO STAY

取組名：酒蔵から始まる、地方創生と日本酒ツーリズムの可能性を創る酒蔵ホテル®「KURABITO STAY」

<選考ポイント>

外国人旅行者にも人気の高い日本酒。酒蔵を切り口に地域全体で観光資源としての磨き上げを図る持続可能な地方創生モデルとして、文化継承への貢献も加え、高く評価した。本格的な蔵人体験に加え、蔵人宿舎をリノベーションした宿泊施設の提供などを通して、体験価値と付加価値の向上を実現し、実績につなげている点が素晴らしい。今後は全国の地方創生モデルとして波及効果を期待したい。



※「学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード」（後述）とのダブル受賞

<受賞者コメント>

このたび、酒蔵ホテル® KURABITO STAY の取組が最高賞を受賞できたことは、佐久の酒蔵や地域の皆さまと共に築いてきた歩みそのものの成果だと考えています。観光地ではない佐久地域での挑戦は無謀と思われてきましたが、この栄えある受賞が日本各地の地方の希望の光となり、地域活性化へツーリズムの力が貢献できるということを沢山の方に知っていただける機会となれば幸いです。私たちのミッションは「百年後も誇れる故郷を守り伝える」こと。そのために「蔵人体験」という新しい文化体験を通じて、日本の地域の可能性を可視化し、これからも地方の魅力を世界に届けてまいります。

【経済産業大臣賞】

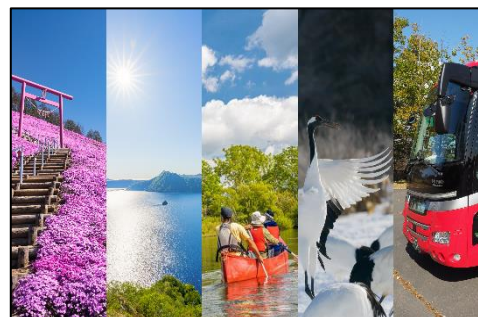
団体名：ひがし北海道観光 DX プラットフォーム

（阿寒バス・斜里バス・網走バス・根室交通・北海道拓殖バス・NEC ソリューションイノベータ・ひがし北海道自然美への道 DMO・釧路観光コンベンション協会・北海道エアポート）

取組名：ひがし北海道・交通事業者がつなぐエリアまるごと観光 DX

<選考ポイント>

広域連携によるデジタル基盤の共通化と観光 DX の取組として優れた事例。多くの交通事業者が連携・共創し、経営の効率化と利用者の利便性向上を図りつつ新たな観光需要を取り込んでおり、二次交通の課題を抱える他の地域にとっても再現性のあるモデルとして高く評価した。地域全体のコミュニティ形成にも繋げており、持続可能な観光及び地域活性化に貢献している点も素晴らしい。



<受賞者コメント>

この度は経済産業大臣賞という大変光栄な賞をいただきまして、ありがとうございます。

バス事業者連携により、路線バスや定期観光バスを使った広域な観光周遊ルートの提案、観光に携わる地域の事業者様との連携を Web 販売の推進による DX 化とバス情報だけではない観光情報を集約した Web サイトを構築し、Web 展開の遅れていた商材も地域まるごと推進することによって、安心して観光していただける仕組みを構築することができました。今後も連携の輪を広げ、より広くバス利用と観光を促進する活動に努めてまいります。

【観光庁長官賞】（3 団体）

団体名： 愛知県立足助高等学校 観光ビジネスコース

取組名： 「高校生トラベル[®]」ブランドを核とした関係人口創出と観光産業人材育成、
持続可能な観光推進モデル

＜選考ポイント＞

高校生が観光交流や観光ビジネスを学ぶ機会を得ることは、地域の観光振興や将来の日本における観光人材育成の観点からも非常に意義がある。実践的で多様性のあるプログラム、地域内外との連携等、高校レベルの観光教育として正に模範となる取組であると評価した。他の自治体や教育機関へのモデルとして全国各地での展開を期待する。

団体名： 株式会社シークルーズ

取組名： 人口 2.3 万の街で地場企業投資 60 億円を生み出す！
「鉄道×航路が地域を変えたデザイン&ストーリー」

＜選考ポイント＞

鉄道と航路を担う事業者が協働し、二次交通など現状のアクセスの課題を改善し、より魅力的な美しい国立公園内のルート化を図って広域の観光振興を創出させようとの試みはかなり効果的であり高く評価した。単発、短期間の事業に終わらず、長期にわたり継続して多面的に観光開発に取り組み、実績を上げている点も素晴らしい。

団体名： 株式会社 wondertrunk&co.

取組名： 富山を世界のデスティネーションへ：地域一体のモダンラグジュアリー戦略の推進
～富山県が 4 年で NY Times の行くべき 52 の場所に選出されるまで～

＜選考ポイント＞

欧米の高付加価値旅行者層にターゲットを絞ったメディア戦略や地域のツアー造成支援を行っており、戦略性、行政・民間・DMO 間の連携の良さ、個々の取組の質の高さ等は高く評価される。文化・経済・暮らしなど多面的に活性化にも貢献しており、今後も継続的な取組と地域関係者との共創による成功事例の積み重ねを期待する。

【実行委員長賞】

団体名： トルコ共和国大使館文化広報参事官室 / ターキッシュエアラインズ

取組名： 南東トルコの需要創造への取り組み

＜選考ポイント＞

特定のマーケットをターゲットにして、官と民が連携して、積極的にデスティネーション開発を行う方法や内容について日本も見習うべき点があり、観光振興の取組を継続的に行っている事を評価した。トルコ政府と航空会社、旅行会社の更なる連携及び双方向での国際交流の進展を期待し、「実行委員長賞」に選出した。

【UN Tourism 特別賞】(2 団体)

UN Tourism 特別賞は、世界観光倫理憲章における企業や地域の社会的責任として明記されている点に加え、将来のリスクや危機に適応し、回復力を高めるためのレジリエンス（危機管理、官民連携、災害対応、復旧・復興等）を審査のポイントとして、ユニークさ、斬新性、話題性のあるものが選定されました。

団体名： ウズベキスタン国家観光委員会

(TOURISM COMMITTEE OF THE REPUBLIC OF UZBEKISTAN)

取組名： 観光村プロジェクト –貧困削減と持続可能な観光開発–

＜選考ポイント＞

地域の自然・暮らし・文化・伝統を尊重し活かしつつ、官民で連携して観光地としての魅力を高め、雇用機会を創出し、持続可能な観光と地域の長期的な発展に取り組んでいる点が優れている。また、当該プロジェクトの村の1つが UN Tourism のベスト・ツーリズム・ビレッジにも選出され、他の観光村のロールモデルとなっている点も評価できる。

団体名： 認定 NPO 法人みちのくトレイルクラブ

取組名： みちのく潮風トレイル

～海を見ながら歩ける 1,000 キロ みんなで育てる長く歩く旅の道～

＜選考ポイント＞

東日本大震災からの復興に向けて、広域の様々な関係者が連携・参画して、長さ 1,000km にわたるロングトレイルに取り組んでいる点が評価できる。また、トレイルとそこから生まれる人々との交流を通じて、その土地の自然や歴史、文化の継承を図っている点においても優れている。

【学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード】(2 団体)

団体名： 株式会社 KURABITO STAY

取組名： 酒蔵から始まる、地方創生と日本酒ツーリズムの可能性を創る 酒蔵ホテル®「KURABITO STAY」

＜選考ポイント＞

酒蔵という日本文化の核心を体験の中心に据え、蔵人体験を通じた深い地域理解と国際的な交流を生み出している点に魅力を感じた。日帰りが主だった日本酒ツーリズムを、宿泊型蔵人体験という新しい形で深化させた点が革新的であり、本コンテンツを世界で初めて作った発想の柔軟さや新たな取組に挑戦する姿勢は高く評価できる。

※「国土交通大臣賞」(前述)とのダブル受賞

団体名： 株式会社 JTB 高松支店

取組名： 「クセモノは地域のタカラモノ」 SICS サステナブルラウンジ

＜選考ポイント＞

労働力不足や漁獲量減少など様々な問題が本取組の背景にあるが、地域で活用されていなかった食材を上手に取り入れ、フードロスの削減に貢献しているだけでなく、学校など教育現場も巻き込んで地域づくりを進めている点が印象的で評価できる。未来を担う世代が、社会問題や持続可能な社会への貢献を意識するきっかけにもなり、効果的である。

※「審査委員特別賞」(後述)とのダブル受賞

【審査委員特別賞】(23 団体)

| 団体名 | 取組名 |
|---|--|
| 北海道エアポート株式会社 釧路空港事業所 | 滑走路から見る満天の星と航空灯火 |
| 伊勢志摩フィルムコミッション | 伊勢志摩フィルムコミッションのスクリーンツーリズム ～地域と作品の架け橋（聖地巡礼から海外発信まで）～ |
| 株式会社郡中トラベル | 「交通・観光連携型事業 （地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値）」計画 |
| 一般社団法人 美浜まちラボ | 野間灯台登れる化プロジェクト |
| 一般財団法人 矢掛町観光交流推進機構 | 限界集落におけるキャンプ施設と一時避難所の運営 |
| 株式会社金沢アドベンチャーズ | 復興支援と持続的な観光地づくりを目指す 「行かないと！能登」旅して応援バスツアー |
| 株式会社 JTB 高松支店 | 「クセモノは地域のタカラモノ」 SICS サステナブルラウンジ ※「学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード」(前述) とのダブル受賞 |
| 一般社団法人ツーリズムとよた | 市民参加・全国発着連携による 着地型豊田市ユニバーサルツーリズムの推進 |
| 平戸市アルベルゴ・ディフーズ 推進協議会 | アルベルゴ・ディフーズ推進事業の取り組み |
| 喜入子育てコミュニティ KADAN | 草刈りツーリズムプロジェクト |
| SUZU GROUP (有限会社 寿々瀧) | 新潟の日常を編集して伝える、地域の風土を味わう ジオ・ガストロノミーツーリズム |
| JR 西日本グループ、KNT-CT ホールディ ングスグループ、株式会社クオラス、 福井銀行グループ、京福バス株式会社 | 福井エリアの地域課題解決のための 「新感覚 XR バス WOW RIDE いこっさ！福井号」の導入 |
| THE TOKYO PASS -Culture プロジェクト (事務局：株式会社丹青社) | 東京都内での文化観光をより快適・豊かにするための 訪日外国人向けサービス「THE TOKYO PASS -Culture」 |
| Smile∞Ribbon (スマイル∞リボン) | 神秘の光・海ホテル!! 淡路島の安全なビーチで 「世界初！ココだけ！の海ホテルショー」を開催！ |
| 佐賀県関係人口創出チャレンジ 事業協議会 | ロマンシング佐賀 10 周年 |
| 株式会社 JTB、一般社団法人次世代 教育ネットワーキング機構 | 全国で地域観光 DX 人材育成のための学びの場を提供、地域の中高 生がデータを駆使して地域の未来を切り拓く！ ～未来探究ゼミナール・未来探究祭～ |

| | |
|---|---|
| 八女商工会議所 | 八女福島観光プロジェクト～八女茶・地域伝統産業× 古民家による体験&滞在型観光の創出 |
| 琵琶湖疎水沿線魅力創造協議会 | 現役のインフラとして産業・文化を支える 「琵琶湖疎水」の沿線魅力の創造と観光の分散化 |
| 株式会社瀬戸内しまなみリーディング | 「国指定史跡能島城跡上陸&潮流クルーズ」無人島上陸 5000人 ～未来へ紡ぐ「現地ガイドの情熱」と「地域連携」～ |
| 佐賀県フィルムコミッション | マレーシアへのロケ誘致活動及び観光誘客について |
| 株式会社 JTB、アサヒビール株式会社、 ニッカウヰスキー株式会社、 青森県弘前市 | ひろさき縁農プロジェクト ～弘前市のりんご産業支援を通じた地域活性化を目指して～ |
| 遠野ふるさと村 | 遠野ふるさと村 どべっこ祭り |
| 一般社団法人 SOE | 新潮流：「伝統×異業種」が育む、 持続可能な地域のリジェネラティブ・ツーリズム |

【入賞】（14 団体）

| 団体名 | 取組名 |
|---|---|
| 丸駒温泉株式会社 | ノー電力サウナ「国立公園満喫サウナ」オープン |
| 暮らしの宿 福のや、 | 農業×観光×空き家 ～農家と観光事業者が連携した持続可能な観光地域づくり～ |
| 株式会社高速オフセット | 海外配送をもっと手軽に。購入機会の創出でインバウンド需要を拡大！ 「ハコボウヤ」 |
| 株式会社ガイア | 地域資源を活かした新しい宿泊と持続可能な地域づくり |
| 株式会社パークフォーアス | 外国人向け剣道体験ツアー「SAMURAI TRIP」 |
| 一般社団法人 東北観光推進機構 | 東北広域一体となったガイド育成の取組み |
| 箱根ランフェス実行委員会 | 箱根ランフェス ～持続可能な競わない地域スポーツの挑戦～ |
| 一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー | 地域の未来を描く観光データプラットフォーム：おきなわ観光地域カルテ |
| オリックス・ホテルマネジメント株式会社・ 株式会社西武・プリンスホテルズワールド ドワイド | 共同配送 |

| | |
|--|--|
| 株式会社 USP ジャパン | ～ロケットツーリズムの推進～ 「世界が認める自然と歴史と最先端、全部盛りの南紀熊野体験旅」 |
| 沿線まるごと株式会社 | 沿線まるごとホテル「Satologue（さとログ）」 |
| 合同会社 RDND | INOW：学びのある滞在を通じて、地域から循環型の未来を育む |
| 一般社団法人 紀州体験交流ゆめ倶楽部 | 官民連携で体験型観光を推進し、和歌山県日高地方の 活性化に取り組む |
| 東信観光サービス/ 伝統文化体験の宿つたや (有限会社 岩崎呉服店) 協同チーム | ～『機織りや竈ご飯』懐かしい里山暮らし体験と猟師さんの案内で 里山を歩いて森の多様性に触れあう旅～ |

【ジャパン・ツーリズム・アワード審査委員】(50音順・敬称略)

| | 氏名 | 役職名 |
|-------|----------------|--------------------------|
| 審査委員長 | 本保 芳明 | 一般財団法人アジア太平洋観光交流センター 理事長 |
| 審査委員 | David Atkinson | 株式会社小西美術工藝社 社長 |
| | 石原 義郎 | 株式会社ツーリズム総合研究所 代表取締役社長 |
| | 太下 義之 | 東京藝術大学 客員教授 |
| | 最明 仁 | 公益社団法人日本観光振興協会 理事長 |
| | 関口 和一 | 株式会社 MM 総研 代表取締役所長 |
| | 高橋 広行 | 一般社団法人日本旅行業協会 会長 |
| | 田中 賢二 | 観光庁 審議官 |
| | 真鍋 英樹 | 日本政府観光局 (JNTO) 理事長代理 |
| | 南 亮 | 経済産業省 商務・サービス審議官 |
| | 宮川 暁世 | 株式会社日本政策投資銀行 産業調査部長 |
| | 森下 晶美 | 東洋大学 国際観光学部 国際観光学科 教授 |
| | 涌井 雅之 | 東京都市大学 特別教授 |

【学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード 学生審査員】（学校名 50 音順・敬称略）

| 氏名 | 学校名 | 学部名 |
|---------------------------|------------------------------------|---------------------|
| 野々山 夏葵 | 愛知淑徳大学 | 交流文化学部 交流文化学科 |
| 弦巻 航大 | 大阪観光大学 | 観光学部 観光学科 |
| 渡嘉敷 叶 | 沖縄キリスト教学院大学 | 人文学部 観光文化学科 |
| 原沢 怜佳 | 神奈川大学 | 国際日本学部 国際文化交流学科 |
| 安野 光咲 | 神戸大学 | 国際人間科学部 グローバル文化学科 |
| 須永 玲音 | 國學院大學 | 観光まちづくり学部 観光まちづくり学科 |
| OKHLOBYSTINA ELIZAVETA | 学校法人国際文化アカデミー JTB ツーリズムビジネスカレッジ | 国際観光ビジネス訪日科 |
| 杉本 桃花 | 淑徳大学 | 経営学部 観光経営学科 |
| 脇 英汰 | 鈴鹿大学 | 国際地域学部 |
| 鈴木 倅陽 | 東京都立大学 | 都市環境学部 観光科学科 |
| 加瀬 大河 | 東洋大学 | 国際観光学部 国際観光学科 |
| 藤波 陽向 | 一橋大学 | 商学部 商学科 |
| 笠井 真綾 | 文教大学 | 国際学部 国際理解学科 |
| 佐郷 幸多 | 名城大学 | 都市情報学部 都市情報学科 |
| 山村 心優 | 立教大学 | 観光学部 観光学科 |
| 大河内 沙織 | 流通経済大学 | 共創社会学部 国際文化ツーリズム学科 |

＜お問い合わせ＞

ツーリズム EXPO ジャパン推進室

E-mail : event@t-expo.jp / 電話 : 03-5510-2004

広報事務局 | E-mail : press@t-expo.jp / 電話 : 03-6205-7027